

朗読サロン虹の街 第13回

生誕一三〇年

啄木と節子を偲んで



港町
とろろとなきて輪を描く鳶を壓せる
潮曇りかな
啄木

ひぐるまは焰吐くなる我がうたに
ふと咲き出でし黄金花かな

節子

プログラム

- I. 講話「啄木と萩浜」 講師 南條 範男 (仙台啄木会会長)
- II. 歌唱 歌手 萩原里香 ピアノ 掛田瑤子
初恋 (石川啄木) 他
- III. 朗読 節子を偲んで
田中きわ子著『女流歌人 花の幻想』～ひぐるまの章～より
朗読 田中きわ子 渡辺仁子 菊田郁朗
- IV. 歌唱 歌手 萩原里香 ピアノ 掛田瑤子
夢をつないで (作詞：菊田郁朗 作曲：江村玲子) 他
- V. 虹の街トーク 啄木と節子を偲んで

とき

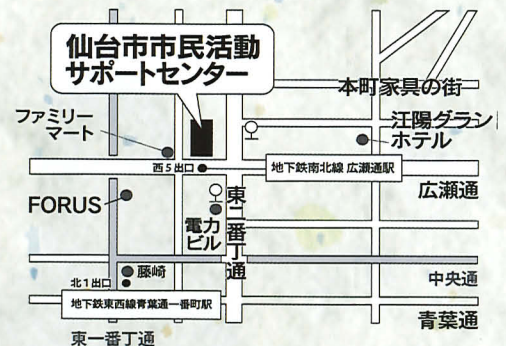
平成28年11月23日 (水・祝)

- 開演：13時半～／終演15時予定 (開場13時)
- 会場：市民活動シアター
(仙台市民活動サポートセンター地下)
- 入場料：前売り1,500円／当日1,800円

◆お申し込み…FAXでお申し込みください。

お名前、ご住所、希望枚数、電話番号をお知らせください。
受付後、入場券を郵送します。(振込用紙を同封します。手数料は各自ご負担ください)
FAX：022 (247) 9545 (田中きわ子宛) ※ご購入後のキャンセルはご遠慮ください。

主催：朗読サロン 虹の街 (代表 菊田郁朗 090-4632-7657)
後援：仙台市教育委員会／(公財) 仙台市市民文化事業団



ごあんない

朗読サロン 虹の街 菊田 郁朗
石森 浩一
田中きわ子
渡辺 仁子

詩歌の朗読と音楽を発信し、仙台の街角に小さな虹をかけようとスタートした「朗読サロン虹の街」今回で7年目13回を迎えることになりました。毎回多くの方にご来場いただき、大変感謝しております。

さて、今回は啄木生誕130周年にあたり、啄木と節子を取り上げます。

明治41年4月、漂泊の北海道から船で上京の途次、停泊した荻浜での数時間は、苦勞の連続であった啄木にとってまさに春でした。このことを記念して昭和51年（生誕90年）当地に歌碑が建立されました。5年前の大津波は歌碑まで到達しましたが、幸い倒壊を免れその思いを今に伝えています。

前半では、仙台啄木会会長である南條範男氏に、石巻荻浜での啄木の滞在や歌碑建立のエピソードを中心に話していただきます。

後半では、啄木と過酷な運命をともにし、同じ26歳の若さで夭折した妻節子や子供たちを『女流歌人花の幻想くひぐるまの章』（田中きわ子著）の朗読により追想します。

また、啄木の歌をソプラノ歌手の萩原里香さんとピアニストの掛田瑤子さんでお送りします。皆様のご来場をお待ちしています。

なんじょうのりお

南條 範男

仙台市出身。1961～1998年、県内の公立高校に勤務。後、宮城ドレメ専門学校講師。1968年、仙台啄木会結成、会長となり、現在に至る。

1976年、石川啄木生誕90年を記念し、全国の啄木愛敬者の協力を得て、石巻市荻浜に啄木歌碑を建立（港町/とろろとなぎて輪を描く鳶を壓せる/潮曇りかな）ラジオ、テレビに出演し報道される。

仙台啄木会発足から、10周年・20周年・30周年毎に合同歌集「浜の碑」を発行、記念誌『30年の歩み』・『会報浜茄子』縮刷版(発会40周年記念)編纂発行。

2011.3.11の震災を機に会報「浜茄子」を第80号をもって終刊とし、会員相互の実作と交流に重点をおく歌会中心の活動に切り替え、現在、歌会は87回を重ねる。

他に、啓蒙活動として、NHK泉文化センター講座、仙台市民講座、社会学級講座、老荘大学、市民センター文学講座、私立高校開放講座等々、高校生から高齢者まで各層を対象とした各種講座の講演を通し、長年にわたり、啄木の顕彰と普及に努める。日本歌人クラブ会員、「遼水短歌会」編集委員他。

著書 歌集に『浜茄子』『続・浜茄子』『潮ぐもり』『春の渚』『ハマナス讃歌』啄木生誕130年記念『短歌で綴る・啄木さんの生涯』を発行。他に『高校生のための石川啄木読本』・随筆『玫瑰舎漫筆』など多数。

掛田

かけだ ようこ

瑤子



掛田瑤子（ピアノ） 宮城教育大学芸術文化専攻卒業。同大学院音楽教育専修修了。県内のさまざまな合唱団の伴奏者として活動。第九やオペラの稽古ピアニストも務める。また声楽・管弦楽器の伴奏で様々な演奏会に出演。ピアノを越智真弓、鈴木孝子、藤田満喜子、石川祐介、倉戸テル、声楽を高山圭子、各氏に師事。

萩原

はぎわら りか

里香



仙台市出身。宮城県宮城第一女子高等学校理科卒業。宮城教育大学生涯教育総合課程芸術文化専攻卒業。これまで数々のコンサートやイベントに出演。また学校や病院、福祉施設への訪問演奏など多方面で活動している。2014年9月、合唱団こだまの定期演奏会ではジョン・ラター作曲『レクイエム』のソプラノソリストを務めた。現在、演奏活動しながら小学校や高校、合唱団コール・コスモスのヴォイストレーナーとして指導も行っている。